



道路建設産業労働組合協議会

〒103-0028 東京都中央区八重洲 1-2-16TGビルディング内 (NIPPO労働組合内)

電話 03 (3563) 6744

URL <http://www.doukenroukyou.com>

＜第30回定期大会報告＞

2015年7月21日(火)に日暮里のホテルラングウッドにて第30回定期大会が開催されました。今大会での代議員の人数は、加入組合毎の規程人数と地方協議会議長の4名を合計した総数33名であり、本大会代議員31名の出席により大会の成立が確認されました。

冒頭、山下前議長は『私たち道路建設産業は、民間設備投資が持ち直しつつあることで、受注高が確保でき、概ね営業増益傾向となりつつある。しかし、工事量の増加、集中などによる人材不足が組合員一人ひとりの業務量をさらに増加させていると強く感じている。このような環境の中、我々道建労協は組合員の「ワーク・ライフ・バランス」の推進や土曜閉所運動の地道な活動を継続することで、道路建設産業の魅力化に向け、少しでも良い環境造りをしていきたい』と挨拶しました。



来賓は、日建協(植村議長)・基幹労連(野村事務局長)・長谷工グループ労働組合(梅田中央執行委員長)・全電工労連(川村事務局長)・通建連合(福岡議長)が出席され、日建協の植村議長より祝辞を頂きました。

その後、議事に従い2014年度経過報告・2015年度運動方針(案)・2015年度予算(案)が各担当役員より説明があり、全ての議事が満場一致で承認されました。

役員選挙では、議長の山下剛氏(NIPPO労組)・副議長の安城聖志郎氏(大成ロテック社組)・事務局長の服部栄三氏(前田道路労組)・中央執行委員の静正人氏(三井住建道路労組)・会計監事の奥野尚平氏(大林道路職組)5名が退任し、新任として、新議長に白鳥雅之氏(NIPPO労組)、新副議長に大上賢二氏(大成ロテック社組)、松浦孝氏(前田道路労組)、新事務局長に俵一仁氏(前田道路労組)、新中央執行委員に馬山純二氏(三井住建道路労組)、八波良一氏(NIPPO労組)、新会計監事に雲林院弘行氏(大林道路職組)が就任しました。

退任された山下議長はじめ5名の役員におかれましては、長年の道建労協での活動、大変お疲れ様でした。

＜2015年度の取り組み＞



山下前議長の後を受けまして、議長を拝命いたしました、白鳥雅之と申します。出身単組はNIPPO労働組合です。大役を仰せつかり、責任の重さを痛感しております。道建労協加盟の各単組及び組合員の皆さんにとってより価値のある組織にしていきたいと考えております。

さて、2015年度の始まりに当たり一言ご挨拶申し上げます。

この1年間の我々を取り巻く環境を振り返りますと、消費増税による個人消費の停滞感はあるものの、景気回復の動きが確かなものになってきています。建設業界に目を向けますと、政府・民間建設投資は底堅く推移しており、道路舗装大手各社は、手持ち工事の順調な消化などにより、おおむね営業増益となりました。

しかしながら、技術者・技能労働者不足は深刻であります。特に、若年就業者の確保・育成は建設産業全体の課題です。

これを受けて、官民を含む業界全体で「労働環境の改善」を強化しようとする動きが始まっています。道建協は毎月第2土曜日の事業所閉所による連続休暇の取得促進に取り組んでいます。我々道建労協も『働きがいのある職場の環境づくりと豊かな生活の実現』にむけ、6、11月に「土曜閉所推進運動」を展開しております。今年6月には国土交通省も後援に加わっていただきました。豊かな生活の実現には賃金の向上はもちろんのこと労働環境の改善、とりわけ長労働時間の解消が不可欠です。休日の増加に向け、発注者を含む関係業界団体や労使が産業の魅力化に向け、できることを確実に進めることが重要です。使用者側団体が動き始めた今はそのチャンスです。

道建労協では「土曜閉所強調月間」にあわせた「休日フォトコンテスト」を実施しています。また、11月の第二土曜日には、全国統一ボウリング大会を開催します。ぜひ多くの組合員及びその家族の参加をお待ちしています。道建労協は30周年の節目の年を迎えました。今後も「ワーク・ライフ・バランス」の実現に向けて、皆さんの背中を後押しする企画を立案し実行していきたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

(議長 白鳥 雅之)

マイウェイ

『夏の風物詩』

今年の日本列島も、ここ数年の夏に違わず熱気が吹き抜ける東京では連続曇り日の記録が更新となる程の暑い夏であった。その暑い夏の夜に欠かすことが出来ないのが、各地で開催される花火大会であろう。蒸し暑い日中が過ぎ、夜の帳が下りるころ、号砲一発、大小鮮やかな花火が、これでもかというほどに夜空を彩り、観客を真を儼いに瞬間芸術へと引き込んでゆく。ふと気になり、調べたところ、花火は大きく分けて「割物」等四つに分類され、小さな分類では「菊」「牡丹」「柳」といった粋で風流な名前も花火もあるらしい。

暫し華やかな花火に夢中になり、都会の喧騒から解放されている時、日本の伝統を感じるものは私だけであらうか。時期を同じくして、ピースの又吉氏が「火花」という作品で芥川賞を受賞した。残り僅かな夏を満喫しつつ、秋の夜長はじっくりと読書に耽ってみるのはどうだろうか。

三井住建道路労働組合

白鳥 博之

## 第 30回労使セミナー

2015年1月15日、ホテルラングウッドにおいて第30回労使セミナーが開催されました。当日は道建協加盟単組や建設産労懇の役員の皆様、道建協総務委員会を中心とした各企業の総務・人事部門の皆様、日合協の皆様をお招きし、講師に㈱イメージン代表取締役社長を務めていらっしゃる藤井正隆先生をお迎えして「あなたの会社が運動企業に生まれ変わるための取り組み」と題し、講演していただきました。

講演内容は、『日本でいちばん大切にしたい会社』著者坂本光司教授に同行し取材した企業が、社会性と経済性を両立させた経営を実現していることに驚嘆し、以来「優良企業を訪問すること」が趣味になり、年間100社以上の視察を踏まえた具体的な話の数々でありました。

藤井先生が取材した優良企業の共通点として、社員を大切に、価格競争ではなく価値競争で市場にサービスを提供し、日々継続的な改善・改革をしている企業が好循環のスパイラルを作り上げていること。そして、社員とその家族、取引先とその家族、お客様、地域社会、株主の順に幸せをもたらした結果が売上と利益に結びついているということがあげられています。

数社の取り組みの事例を紹介されましたが、私たちが考える「社員を大切に」の次元をはるかに超えていることに驚きました。細かい事例は省略しますが、処遇や制度だけではなく、社員が生き生きと働いている人財力が溢れた企業風土がしっかりと根付いています。

また、トップが掲げる経営理念・目的と実態に一貫性があり、社員がしっかりと理解し行動している企業が多く、まさに言行一致が実践され、矛盾や不満の解消に繋がっています。

そして、企業業績も景気に左右されない、「景気超越型企業」「需要創造型企業」として確立しています。

道路建設業界は、公共建設投資や民間設備投資といった、公的需要や景気に左右されるところが多くあります。当面は好況が維持されると予想される中、強固な経営基盤の確立を各社において喫緊の課題としています。その取り組みには様々なものがありますが、人財力の向上が必要不可欠であります。

一社員目線で人財育成を考えると、研修や指導といった受動的な発想に偏りがちです。当事者意識を高め、主体的に取り組むことで、職場のコミュニケーションが活発となり、相互理解による人財育成効果が高まるのではないのでしょうか。

私たちの仕事は社会資本整備という尊い意義を持っています。働きがいを感じ、高い価値を提供する、そんな人財が溢れる企業、さらには向かい風にさらされても、びくともしない「景気超越型企業」「需要創造型企業」を目指しましょう。

大成ロテック社員組合 南関東支部 安城 聖志郎

## 北陸・東北地区 関係団体及び加盟単組企業訪問

2015年6月17日と18日の東北・北陸地区の交流会と併せて各地区関係団体と加盟単組企業の訪問を行いました（一覧表参照）。国土交通省の後援も加わり、土曜閉所活動に対する認識が高まるなか、人材の確保という面からも企業が本腰を入れて活動に取り組んでいるという印象をうけました。特に、日合協東北連合会においては、連続休暇取得促進に取組むことを取引先に向け、専門紙へ広告を出している姿勢がとても評価できます。次は、我々がどう応えるのか、そうするにはどのようにしなければいけないかということを会社と話し合わなくてはなりません。その為、お互いが知恵を絞って、出来ることから一歩ずつ改善していくしかないと思います。まずは、私達が“働き方”を変え、土曜閉所活動にむけて一緒に取り組んでいきましょう。

前田道路労働組合 俵 一仁

<ご対応下さった協会・各企業の皆様(敬称略)>

【東北地区】		
(一社)道建協 東北支部	事務局長	畠山 盛雄
(一社)日合協 東北連合会		
東京舗装工業(株)東北支店	支店長	細川 世逸
	管理部長	三田 広海
フジタ道路(株) 東北支店	執行役員支店長	吉川 英二
㈱NIPPO 東北支店	執行役員支店長	松澤 洋
前田道路(株)東北支店	総務部長	後根 貢
	総務課長	渡辺 郁夫
三井住建道路(株) 東北支店	常務執行役員支店長	伊藤 純一
大林道路(株)東北支店	総務課長	吉田 信之
		木村 祐太郎
大成ロテック(株) 東北支社	支社長	齊 亨
	管理部長	山崎 泰
【北陸地区】		
(一社)道建協 北陸支部	事務局長	渡辺 優
日合協北陸地区連絡協議会	調査役	上野 満雄
大林道路(株)北信越支店	支店長	栗原 潔
	工事長	吉川 武弘
大成ロテック(株)北陸支社	支社長	山本 直威
前田道路(株)北陸支店	支店長	佐々木 伸人
㈱NIPPO 北信越支店	支店長付	丸山 勝
	工事部長	中田 尚行



【道建協 東北支部】



【道建協 北陸支部】

# スケジュール

第30回定期大会にて承認されました年間スケジュールを紹介いたします。内容については前年とほぼ同じであります。活動の経緯、報告についてはお遊ホームページや機関紙などで紹介いたします。

## 2015年度道建労協年間スケジュール

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
各種会議		三役会	中執	三役会	中執		三役会	中執		三役会	中執会	
大会 企業訪問	単組大会	単組大会	単組大会 企業訪問	単組大会						企業訪問		定期大会 単組大会
研修会 セミナー						労使 セミナー (中旬)						単組支援 セミナー
地協活動	幹事会	(幹事会)	地域交流会		幹事会 (地域連絡会)	(地域連絡会)			幹事会	(幹事会)	地域交流会	地協代表者 (地域連絡会)
春闘への取組			年齢構成調査	調査時報			基本方針	情報交換	情報交換	情報交換		
産 労 懇		運営委員会 土開共同ア'以			総会 セミナー		運営委員会			運営委員会 土開共同ア'以		運営委員会
機 関 紙		90号			番外編	91号						番外編
ポスター				土曜開所							土曜開所	
アンケート					土曜開所							土曜開所
関連団体訪問 その他			協会他等	全国"クリグ" 大会		道建協 日合協				道建協 日合協	休日写真 コンテスト 協会他等	

## 第30回単組支援セミナー

第30回定期大会閉会后、毎年恒例となっております単組支援セミナーを今年も開催いたしました。講師は、以前にも講演していただいた、笑工房の「コバヤン」こと小林康二氏による『君は組合を知っているかい』という演目を講演していただきました。

講演では、労働組合法が書かれた難しい資料を、軽快な口調から出てくる軽いジョークを交えつつ、ご自身の経験談をもとにわかりやすく説明してくださいました。

その講演の中で特に印象に残ったのは、労働組合とは人間を人間として扱っていく事が出来る唯一の組織であるということ。すなわち、基本的人権を守ることで出来る最後の砦として組合は必要である事を熱く語っていただきました。その上で、現在の日本の雇用状況や経済状況を踏まえ、若い世代の人に向け、「我々はそういう厳しい時代に生きているという意識を持ち、これからはさらに労働組合の重要性を伝えていかなければいけない」という言葉で締めくくられました。

大林道建職員組合 彦坂 貞宣



## 地協のなみ地域の交流会



### 東北地協

2015年6月17日(水) 仙台ガーデンパレスにて東北地区交流会が開催されました。

交流会では、各単組の土曜所推進月間の取り組みと労働環境改善に向けた取り組みについて意見交換を行いました。

労働環境における問題点について各単組から挙がる意見は、同業ということもあり、日々の時短や休日取得など、同様の問題が多いのが印象的でした。なかでも、土曜所推進運動に対する取り組みについては、各単組が具体的な取得率アップに向けて、積極的に啓蒙活動を実施しており、活動の成果が出てきていたので、土曜所推進運動が業界内で強固に展開されていると感じました。各単組が、道路産業をより魅力ある業界にしていこうという前向きな意気込みが伝わってきたので、共感する意見が多く、実りある交流会となりました。

会議終了後の懇親会では、終始快やかな空気のなか各単組の方々とさらに交流を深めることができ、全体を通して有意義な交流会となりました。

大成ロテック社員組合 東北支部 吉田 岳史



### 北陸地協

2015年6月18日(木)、新潟県内のカルチャーセンターにおいて、昨年度に引き続き、『北陸地区交流会』が開催されました。

交流会では労働環境改善に向け、各単組の抱える問題点や改善に向けた活動について意見交換を行いました。その中でも、土曜所推進運動の展開について、これまでの運動に加え、第2土曜日を「統一閉所日」として意識啓蒙を図り、さらに休日取得の問題についても各単組の現状や取得率アップに向けての取り組みを聞くことができ、具体的な問題解決に繋がるような貴重な意見もあったように思います。

そして、この土曜所推進運動が、労働環境の改善とともに人材確保のための重要な施策と捉え、使用者側団体や企業と連携し、より一層の定着強化を図っていくことが重要だと思います。これからも道建労協では組合員のワーク・ライフ・バランスの実現と産業の魅力化を目指し活動しています。

会議終了後の懇親会では、各単組の方々ととの交流を深めることができ、全体を通して有意義な交流会となりました。

NIPPO 労働組合 北信越支部 中園 富雄

## ホームページのご紹介

道建労協では、加盟単組組合員への更なる情報発信ツールとして、ホームページを開設しております。

本部や地協の活動状況の報告に加えて、旬な話題・旬な情報を随時発信しています！

皆さん、奮ってアクセスして下さい！

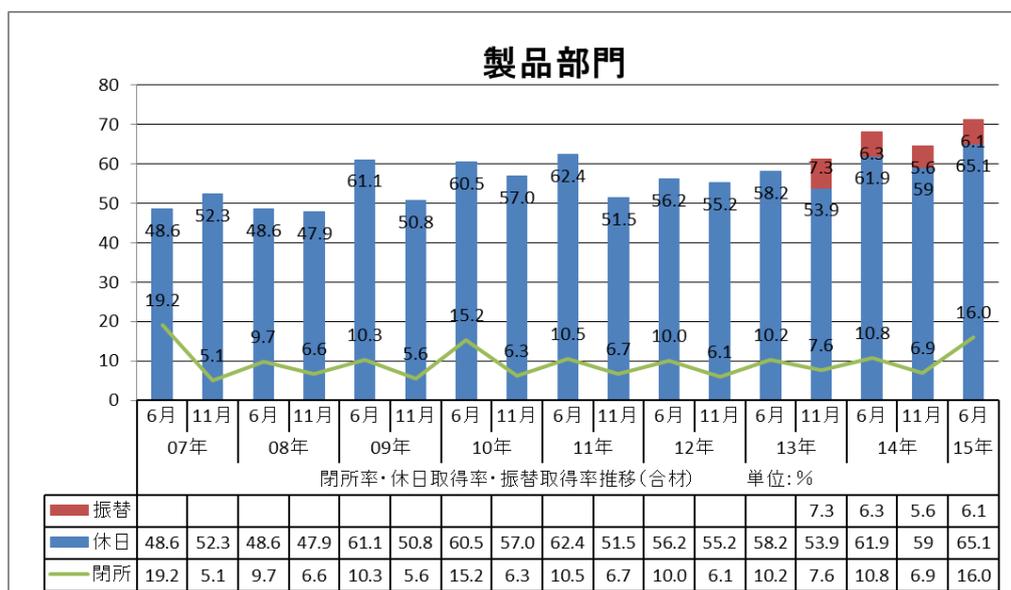
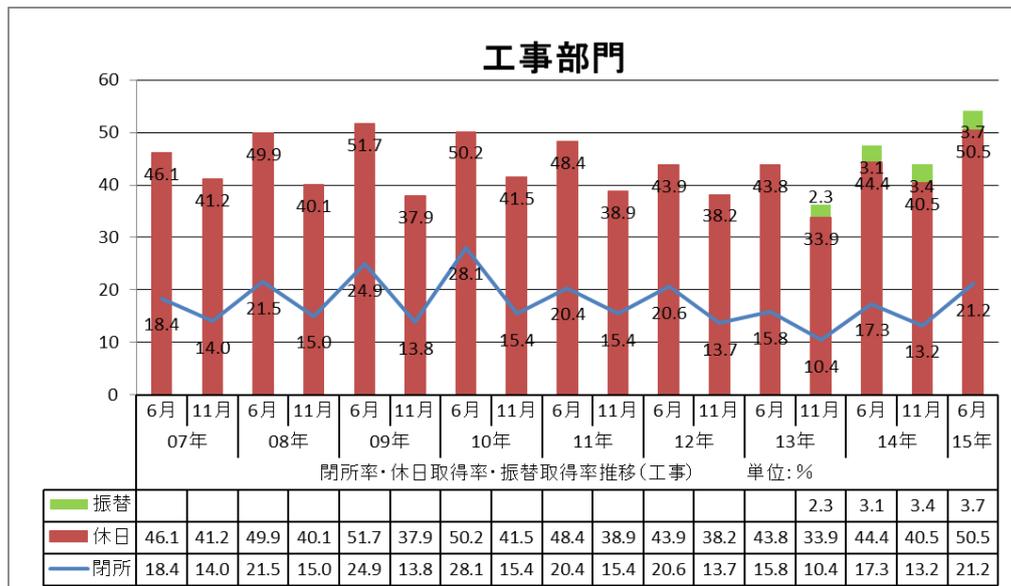
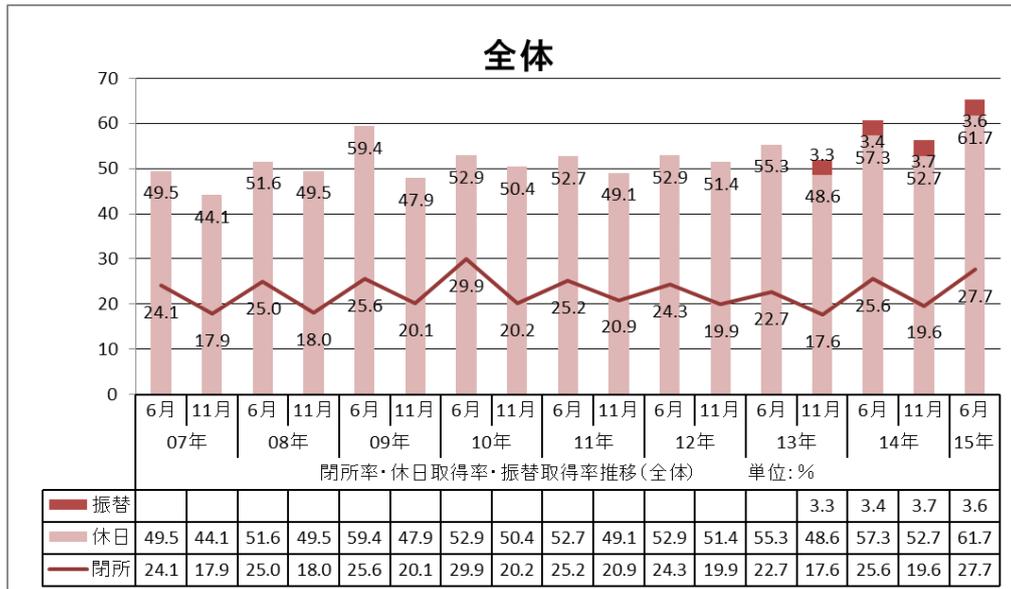
<http://www.doukenroukyou.com>

検索



# 土曜閉所率・休日取得率の推移

※2015年6月の土曜閉所推進運動アンケート集計結果につきましては、別途発行の「PAVE 番外編」に掲載いたします。



# 新年度 役員紹介



2015年7月21日開催の  
第30回定期大会で  
下記の方々が新役員となりました。



白鳥 雅之  
議長  
(NIPPO 労働組合)



彦坂 貞宣  
副議長  
(大林道路職員組合)



大上 賢二  
副議長  
(大成ロテック社員組合)



松浦 孝  
副議長  
(前田道路労働組合)



依 一仁  
事務局長  
(前田道路労働組合)



杉原 慶太  
中央執行委員  
(東京舗装工業社員労働組合)



八波 良一  
中央執行委員  
(NIPPO 労働組合)



神田 知典  
中央執行委員  
(フジタ道路職員組合)



馬上 純二  
中央執行委員  
(三井住建道路労働組合)



雲林院 弘行  
会計監事  
(大林道路職員組合)



星 健  
会計監事  
(大成ロテック社員組合)

# 退任役員紹介

第30回定期大会をもちまして、下記の方々が退任されました。  
今後の各氏のご活躍を祈念するとともに、当協議会における  
重責を全うされたことに感謝の意を申し上げます。



山下 剛  
(NIPPO 労働組合)  
任期：平成23年度～平成26年度  
役職：議長



安城 堅志郎  
(大成ロテック社員組合)  
任期：平成25年度～平成26年度  
役職：副議長(1期)・会計監事(1期)



服部 栄三  
(前田道路労働組合)  
任期：平成22年度～平成26年度  
役職：事務局長(4期)・中央執行委員(1期)



静 正人  
(三井住建道路労働組合)  
任期：平成20年度～平成26年度  
役職：中央執行委員



奥野 尚平  
(大林道路職員組合)  
任期：平成24年度～平成26年度  
役職：会計監事

## 物知りクイズ

皆さん、9月のシルバーウィークは充実した休みとなりましたでしょうか。次の大型連休は年末年始の長期休暇です。より充実した休みになるよう、今から計画していきましょう。

そこで今回の「物知りクイズ」は「冬」をテーマとしたクイズを出題します。

- Q1. リード、セカンド、サード、スキップのと呼ばれる4人で戦う競技は？  
①ボブスレー ②カーリング ③リュージュ ④バイアスロン
- Q2. 冬期オリンピック競技種目であるスノーボード・ハーフパイプでは、競技選手が飛び上がるカベの高さはどの位？  
①自動販売機 ②キリン ③鎌倉の大仏 ④奈良の大仏
- Q3. 次の冬期競技のうち、夏のオリンピックで実施されたことがある競技は？  
①カーリング ②フィギアスケート ③スキー・ジャンプ ④ボブスレー
- Q4. 東京都で年間最多降雪日数を記録した年は昭和59年になりますが、その年の降雪日数は？（明治8年以降の調査において）  
①45日 ②36日 ③27日 ④20日

〈応募方法〉下記を明記してお送りください。正解者の中から抽選で粗品をお送りします。

たくさんのご応募をお待ちしております。

- 解答 ●住所(会社宛の場合は会社名もご記入ください)
- 氏名 ●所属単組名
- 今回の紙面でよかった点、気づいた点がありましたらご意見も是非お寄せください。
- 締め切り 10月30日(金)
- 宛先 〒141-8665 東京都品川区大崎1-11-3 前田道路労働組合内  
道路建設産業労働組合協議会「PAVE」宛  
FAX 03-5487-0051 E-mail: kumiai@maedaroad.co.jp

### ■PAVE89号物知りクイズ当選者

吉松愛莉（大林道路職員組合）、矢嶋宇之（大成ロテック社員組合）、岩崎正志（フジタ道路職員組合）、佐々木瞳・瀬戸麻子（前田道路労働組合）、佐伯慶朗（東京舗装工業社員労働組合）、木村鉄・安田孝雄（NIPPPO労働組合）

### ○組合員からのご意見

- ・第89号の紙面で良かったと思うところは土曜閉所率・休日取得率の推移がグラフになっており一目で推移が分かったという点が良かったと思いました。
- ・道路建設産業が私たちにとっても、これから入職する若者にとっても魅力ある産業となるよう、本部の皆様の一層積極的な活動をお願いします。道路業界は今景気がいいですが、オリンピック後がどうなっているか危惧されます。景気がいい時でないといけないことが色々あると思いますので、各単組とも会社への要求等、頑張り下さい。
- ・道建協協が主催するボウリング大会があり、参加させて頂きました。普段交流する機会のない同業他社の方たちと、一緒にできて、とても楽しく有意義な時間でした。
- ・前回は問題が難しく回答できませんでした。
- ・全国ボウリング大会が中国地方でも開催されたのを初めて知りました。
- ・山登りが楽しそうでした。

## 編集後記

全国の道建労協組合員の皆様、朝夕の寒暖差が大きくなり、体調管理にも苦慮する中、日々仕事に追われている毎日だと推察いたします。当組合においては9月11日に定期大会を開催し、新たなスタートを切りました。道建労協の皆様方には激励の祝電等を頂きましたことをこの場を借りて御礼申し上げます。

さて、読書の秋となってきました。私は最近『運を支配する』という本を読む機会がありました。要約すると20年間麻雀で無敗の勝負師の考え方をビジネスに置き換えて活かす事ができるという本です。その中でも気になった考え方を紹介すると、①雑用を軽んじると運から見放される、②流れが悪い時こそ、基本に立ち返る、③シンプルが一番強い、この3点です。私も社歴で言えば中堅どころとなり、基本に立ち返ることがなくなってきたと改めて思うところがありました。そして、勝負事に勝つには『忍耐力』が最も重要であるということも書かれています。

組合活動においても『忍耐力』が重要です。煮詰まった時には、基本に立ち返り、シンプルに本質を考え、来年の春闘も道建労協の皆さんが笑顔になれる結果を勝ち取りましょう！

フジタ道路職員組合  
神田 知典